

【様式2】

②食育月間以外の月の取組

提出都道府県名 政令指定都市名	堺市
取組市町村名 取組団体・企業名	堺市子ども青少年局子育て支援部幼保支援課
取組の名称	万博給食の実施について
実施時期	令和6年6月から令和7年10月まで
取組内容に該当する食育ピクトグラム (複数選択可)	<input checked="" type="checkbox"/> 1 みんなで楽しく食べよう  <input type="checkbox"/> 2 稽ごはんを食べよう  <input type="checkbox"/> 3 バランスよく食べよう  <input type="checkbox"/> 4 太りすぎないやせすぎない  <input type="checkbox"/> 5 よくかんで食べよう  <input type="checkbox"/> 6 手を洗おう  <input type="checkbox"/> 7 災害にそなえよう  <input type="checkbox"/> 8 食べ残しをなくそう  <input type="checkbox"/> 9 産地を応援しよう  <input type="checkbox"/> 10 食・農の体験をしよう  <input type="checkbox"/> 11 和食文化を伝えよう  <input checked="" type="checkbox"/> 12 食育を進進しよう 
取組内容	<p>令和7年4月13日から10月13日まで開催された「2025年日本国際博覧会（大阪・関西万博）」にちなみ、こどもたちの国際感覚の醸成を目的として、万博参加国のメニューをこども園給食風にアレンジし、「万博給食」として堺市立こども園全園で提供しました。</p> <p>保護者に配付するおたよりには、万博給食の紹介と公式キャラクター「ミヤクミヤク」を掲載しました。（写真1）こどもたちがミヤクミヤクや国旗を見ながら給食を楽しみにしている様子が見られました。給食時には、ミヤクミヤクのグッズを身に着けた職員がクラスを訪問し、こどもたちは料理だけでなく、各国のあいさつにも興味を示していました。万博開幕後は、園内でもミヤクミヤクの人気が非常に高まりました。</p> <p>また、令和7年6月に開催した食育パネル展でも万博給食を紹介し、広く市民の方に周知しました。カラフルな国旗や献立の写真を掲示したところ、立ち止まって見ている方も多く、大阪・関西万博への関心の高さがうかがえました。（写真2）さらに、各こども園でも万博給食の展示を行い、送迎時には親子で楽しそうに話す姿が見られました。（写真3）</p> <p>万博給食の実施にあたっては、令和5年秋頃から計画を進め、管理栄養士間で情報共有や意見交換を行いました。苦労した点として、園の給食は和食中心であるため、こどもたちに受け入れられるかどうか、また地域に偏りが出ないよう「北米・中南米・アジア・中東・ヨーロッパ・オセアニア・アフリカ」の各地域から国を選定することに配慮しながら献立を作成したことが挙げられます。さらに、管理栄養士は、実際に万博会場で各国の料理を堪能し、現地の味を確認しました。その情報をもとに、今後の献立作成や食育活動に生かすため、積極的に情報交換を行いました。</p> <p>実際に万博給食の提供を開始すると、どの地域の献立もこどもたちの笑顔が多く見られる内容となりました。調理作業についても、調理員の協力により試行錯誤しながら乗り越えることができました。園内でも万博の話題が多く、給食を通じてこどもたちの国際感覚の醸成に寄与できたと考えています。</p>

(写真1) 食育だより



(写真2) 食育パネル展



(写真3) こども園の展示

